

懐かしい木造校舎『思い出の潟分校』が開校

廃校になって、田沢湖畔にその時を刻んでいる旧田沢湖町立生保内小学校潟分校(明治15年創立)が、春とともに『思い出の潟分校』として、4月23日開校しました。

当日は、地域住民など約80人が参加して開校式が行われ、懐かしそうに校歌を斉唱しました。引き続き、開校記念特別授業として、寺田典城知事が「世界からみた秋田」というテーマで講演しました。

4月29日には、県内唯一のチンドンや「ダースコちんどん隊」が、明治・大正・昭和の歌唱のほか、ロシア・東欧・中近東諸国の音楽などもレパートリーに加えた楽しい音楽の授業をしました。この他に、創作人形展「木造校舎の子供たち」(図工)や毎週土曜日・日曜日には、かたりべ(国語)、森の散策と山菜採り(理科)、山菜料理(家庭)など、地域の楽しい活動を通じた授業が、5月いっぱい開催されました。



再会に話も弾む 東京・田沢湖会総会、懇親会

首都圏在住の旧田沢湖町出身者で組織する東京・田沢湖会(高橋良治会長)の第20回総会と懇親会が5月21日、東京都千代田区のホテル・ルポール麹町で開催されました。

当日は会員など約100人が参加し、総会では石黒市長が市政報告をし、仙北市になっても、東京・田沢湖会は今後も継続することを確認しました。

引き続き行われた懇親会では、神代産米の特別純米酒が披露され、地酒を酌み交わし民謡や歌謡ショーを聞きながら古里談義に花を咲かせ、特産品コーナーでは、旬の山菜や漬物、餅菓子類を懐かしそうに買い求めていました。

最後に、参加者全員で「生保内節」を唄と踊りで楽しい時間を過ごしました。



知恵と勇気で 消費者被害を防ごう!

5月15日、仙北地域振興局、仙北警察署、仙北市角館町消費者の会などが消費者月間の街頭啓発活動をワンダーモール角館店前で行い、消費者被害を防ごうと呼びかけました。

近年、消費者をめぐるのは、商品、サービスの安全性に関する問題や、高齢者をねらった悪質な商売、身に覚えのない架空請求などが大きな社会問題となっていることから、消費者が安全で安心して暮らせる社会を実現するため、「消費者も知恵を身につけ、納得できないことは勇気を持って断ることによって消費者被害を防げる」と訴え、買い物客らにチラシやティッシュを配りました。



仙北市体育協会設立

5月7日、仙北市体育協会が設立され、会長に菅原陽三氏、副会長に滝口正克氏、佐々木健氏、大牧徳二郎氏が選ばれました。

協会では重点目標として、各地区体協との連携を密にし組織強化に努め、平成19年に開催される「秋田わか杉国体」への支援・協力体制を整えるとともに、市民生活に大きな活力となる生涯スポーツの振興を図ることとしています。

悪徳商法は、いろいろな手口であなたに近づいてきます
困ったときはあきらめないで、早めに相談を!

仙北地域振興局総務企画部 TEL 0187(63)5114

仙北警察署住民安全相談所 TEL 0187(53)2111